



あじさいだより

鶴巣小学校 学校だより第5号 令和4年8月30日



二学期のスタートにあたって

この夏に受けた研修の中で、「子どもたちに resilience (レジリエンス) を身につける」というお話がありました。「resilience」とは、「弾力」「折れない心」「回復力」「立ち直り」などを意味する言葉です。日本では、2011年3月の東日本大震災以降、困難を乗り越える力や複雑化する社会環境に適応する力として広まったようです。また、2020年野口聡一宇宙飛行士らが搭乗したアメリカの民間宇宙船の機体が、「レジリエンス」と名付けられたことが話題となりました。宇宙船打ち上げに際して、世界的なパンデミックによる困難から立ち直れるようにとの願いを込めたということが伝えられました。



講演の中で、レジリエンスを身につけるために必要とされる4つの力が示されました。

- ① 内省性：自分の判断や行動を見直そうとする態度（メタ認知）
- ② 遂行性：困難に対して音を上げずに自ら取り組もうとする態度
- ③ 楽観性：未来志向で物事を前向きに考える傾向⇒「やれば何とかなるかも」という「自己効力感」
- ④ 内面共有性：ネガティブな心理状態を立て直すために他者との関係を基盤にしようとする態度⇒人に助けを求める力、人を頼る力

二学期は、暑さもやわらぎ、落ち着いて学習や運動ができる季節となります。一年で最も長い学期であり、校内外の行事もたくさん予定されています。「困難を避けるのではなく、困難にあっても、それを乗り越え、前に進む」ことのできるレジリエンスを高めることを目標に、二学期をスタートします。子どもたち一人一人が活躍できる場の設定や、これまで経験したことのないことにも挑戦できるような環境づくりをしながら、日々の教育活動を進めていきたいと考えています。そのためには、保護者・地域の皆様のサポートが必要です。これまで同様、多方面からのご支援・ご協力をお願いいたします。



先週末の24時間テレビで、若い女優さんが発した言葉が心に響いたので引用させていただきます。

「自分には困難だと思えることに挑戦し、それが達成できたとき、**きっと自分のことをもっと好きになれる**」

校長 滝井 篤子

9月の行事予定

◆今後の状況によっては変更もあります。



1	木	交通指導・挨拶運動(保護者・吉村さん) グッドマナーキャンペーン(~30日)	22	木	交通指導・挨拶運動(保護者・富水さん)
9	金	ノーメディアデー	23	金	PTA 親子クリーン作戦 7:00(小雨決行)
15	木	交通指導・挨拶運動 避難訓練(火災想定)	27	火	交通安全ボランティア (9:30~10:00 鶴巣公民館前 2~4年)
16	金	クラブ(4限)	28	水	委員会(6限)
20	火	交通指導・挨拶運動(保護者・岩本さん) ノーメディアデー ※給食なし	29	木	PTA 役員会 18:30
21	水	読み聞かせ クラブ(6限)			

河井共同調理場施設の都合により、給食がありません。お弁当を持たせてください。

【夏休み作品展】

- ・期日・・・8月31日(水)~9月2日(金) 7:30~18:30頃
- ・場所・・・ミーティングルーム この夏の頑張りをご覧ください。



【二学期の主な行事予定】

- ・三校合同宿泊体験学習(5・6年)・・・10月5日(水)~6日(木)
- ・バス遠足(2~4年)・・・10月5日(水)
- ・鶴巣レクレーション大会・・・10月16日(日)雨天決行 17日(月)振替休業日
- ・授業参観・PTA教育講演会・・・11月4日(金)
- ・通知表渡し・個人懇談・・・12月23日(金)



8月5日 全校登校日 ~「平和のために自分にできること」~

プレゼンのシートをもとに、子どもたちと一緒に考えました。子どもたちは真剣に考え、いろいろな意見を出してくれました。最後に、沖縄の小学1年生の詩をもとに作られた絵本「へいわってすてきだね」の読み聞かせをしました。幼い子どものストレートな表現は、子どもたちの平和への思いを更に深めてくれたことと思います。

平和ってどんなこと？ みんなで考えよう。

- ・自分のしたいことができる
- ・安心・安全に暮らせる
- ・争いや、けんかがない
- ・ホッとす 静かな生活
- ・みんながやさしく思いやりがある

- ・困っている人がいたら手伝う。お手伝いをする
- ・自分からあいさつをする
- ・ルールや約束を守る
- ・友達と助け合い、仲良くする
- ・けんかをしても仲直りする

平和な世界をつくるには？

自分と自分のまわりの「小さな平和」をつくる。
そのために、自分にできることはなんだろう？

1人1人の小さな平和が



大きな平和になる

